

平成31年3月5日

質 問 事 項 ・ 回 答

案件名称： スクープエンド型軽四輪ダンプ車製造

大 阪 市 環 境 局

番号	質問事項	回答
1	仕様明細Ⅱ架装部主要使用材料 底板、横板、後扉、前壁 1.6mm以上 一般構造用圧延鋼材 ・H30年度同様、パネル部は候性鋼板でもよろしいでしょうか。	底板、横板、後扉、前壁については、原則として一般構造用圧延鋼材を用いるものとしますが、必要に応じて亜鉛メッキ鋼板等の耐候性のある材料を用いることもありますので、詳細につきましては、契約締結後、本市職員と打ち合わせてください。
2	仕様明細Ⅱ架装部 1. (7) 「金網を取り付けること」 ・H30年度同様の格子窓でもよろしいでしょうか。	荷箱の前壁に金網を取付けることを原則としますが、キャビンからの後方の視認性により判断しますので、詳細につきましては、契約締結後、本市職員と打ち合わせてください。
3	仕様明細Ⅱ架装部 6. (8) 「指示する位置に取り付ける」 ・H30年度同様の取付位置でよろしいでしょうか。	シャシ及び架装の形状により、作業灯の取り付け位置が変わりますので、詳細につきましては、契約締結後、本市職員と打ち合わせてください。
4	仕様明細Ⅱ架装部 7. (4) ・H30年度同様、荷箱内部、テールゲート内部は新ブルー（青色）でもよろしいでしょうか。	防錆のためのシャシブラックによる黒色塗装を行うことを原則とします。 ただし、十分な下地処理を施した後、架装外装に併せて漬込塗装により本市指定色の新ブルー（青色）でウレタン樹脂塗装を行う場合は、その上に重ねて黒色塗装を施す必要はないと考えますので、契約締結後、施行手順等を示した上で、本市職員と打ち合わせてください。
5	スクープエンド型軽四輪ダンプ車デザイン参考図 ・図面 1450 以下の寸法は、仕様明細Ⅱ架装部 1. (2) 項の通り、1520 以下に読みかえてよろしいでしょうか。	スクープエンド型軽四輪ダンプ車デザイン参考図は、参考図のため、実際の車両の形状とは異なります。仕様書「Ⅱ. 架装部 1. 荷箱 (2)」に記載のとおり、1520mm 以下としてください。